

## BEST AVAILABLE COPY

## FINISHER COVER FOR USE WITH RECLINING DEVICE

Patent number: JP2001061587

Publication date: 2001-03-13

Inventor: OWAKI MITSUAKI

Applicant: TACHI S CO

Classification:

- International: A47C1/024; A47C7/00; B60N2/22; A47C1/022;  
A47C7/00; B60N2/22; (IPC1-7): A47C7/00; A47C1/024;  
B60N2/22

- european:

Application number: JP19990242382 19990830

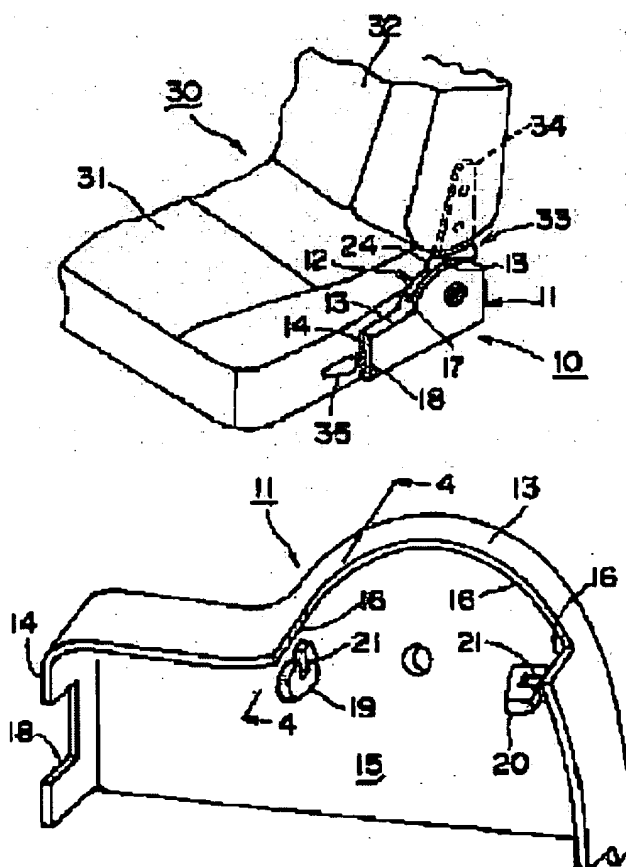
Priority number(s): JP19990242382 19990830

Report a data error here

Abstract of JP2001061587

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To maintain appearance by preventing a protector from being flipped up by a seatback hinge bracket.

**SOLUTION:** This cover has front and rear guides 19, 20 having an opening 17 through which a seatback hinge bracket 34 thereof projects to the outside and having respective guide grooves 21, 21 oppositely opened in the back 16 of an upper part 13 thereof, the front and rear guides 19, 20 being spaced downwardly at a predetermined distance from the back 16 and disposed respectively in front and rear positions from the opening. A protector 12 is mounted on the side of a seat cushion 31 while covering a reclining device 33 and has a side flange 22. The side flange is fitted into the guide grooves 21 in the front and rear guides 19, 20 and is brought into sliding contact with the back of the upper part as the seatback hinge bracket 34 oscillates, to cover the opening 17 in a cover body 11 at all times.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

**BEST AVAILABLE COPY**

# BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-61587

(P2001-61587A)

(43)公開日 平成13年3月13日(2001.3.13)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
A 4 7 C	7/00	A 4 7 C	7/00
	1/024		1/024
B 6 0 N	2/22	B 6 0 N	2/22
	2/44		2/44

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平11-242382

(22)出願日 平成11年8月30日(1999.8.30)

(71)出願人 000133098

株式会社タチエス

東京都昭島市松原町3丁目2番12号

(72)発明者 大脇 光昭

東京都昭島市松原町3丁目2番12号 株式会社タチエス内

(74)代理人 100074321

弁理士 山田 治彌

Fターム(参考) 3B087 BD03 DA05 DB07

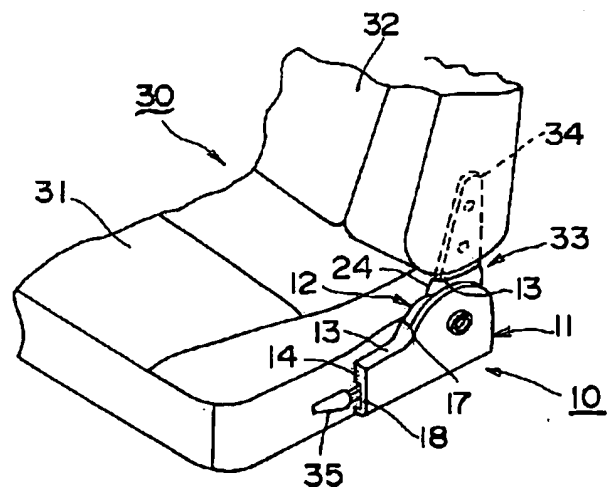
3B099 AA05 BA04 CB06 DA04

(54)【発明の名称】 リクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバー

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 プロテクタがシート・バック・ヒンジ・ブラケットではね上げられることを未然に防止し、見映えを保つ。

【解決手段】 外部にそのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34を突き出させる開口17及びその上部13の裏面16に案内溝21、21を向かい合わせて開口させ、裏面16から下方に所定の間隔を置いて開口から前方及び後方に配置されるフロント及びリア・ガイド19、20を有する。リクライニング・デバイス33を覆ってシート・クッション31のサイドに取り付けられ、プロテクタ12はサイド・フランジ22を有する。フロント及びリア・ガイド19、20の案内溝21にサイド・フランジ22をはめ合わせ、シート・バック・ヒンジ・ブラケット34の揺動に応じて、上部の裏面に摺動的に接触されて常にカバー本体11の開口17を閉じる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 リクライニング・デバイスのシート・バック・ヒンジ・ブラケットに揺動を許容する範囲において上部に切り欠かれて外部にそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットを突き出させる開口、およびその上部の裏面に案内溝を向かい合わせて開口させ、そして、その上部のその裏面から下方に所定の間隔を置いてその開口から前方および後方に配置されるフロントおよびリア・ガイドを有し、そして、そのリクライニング・デバイスを覆ってシート・クッションのサイドに取り付けられるカバー本体と、サイド・フランジを有し、そして、そのフロントおよびリア・ガイドのその案内溝にそのサイド・フランジをはめ合わせてそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットに固定的に支持され、そして、そのシート・バック・ヒンジ・ブラケットの揺動に応じてその上部のその裏面に摺動的に接触されて常にそのカバー本体のその開口を閉じるプロテクタとを含むリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバー。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する分野】この発明は、シート・クッションにシート・バックを角度調整可能にするところのリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバーに関する。

## 【0002】

【背景技術】自動車のリクライニング・シートでは、シート・バックがリクライニング・デバイスでシート・クッションに角度調整可能にされ、また、そのリクライニング・デバイスがフィニッシャ・カバーで覆われて使用されるのが一般である。そのフィニッシャ・カバーは、そのリクライニング・デバイスの取付け上、外部にシート・バック・ヒンジ・ブラケットを突き出させる必要があるため、そのフィニッシャ・カバーは、上部に開口を切り欠いてゴムのプロテクタでその開口を塞いでその開口内でそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットを揺動可能にしている。ところが、そのプロテクタはそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットではね上げられ、そうすると、見映えが悪くなった。

## 【0003】

【発明の課題】この発明の課題は、プロテクタがシート・バック・ヒンジ・ブラケットではね上げられることを未然に防止できて見映えを保つところのリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバーの提供にある。

## 【0004】

【課題に相応する手段およびその作用】この発明は、リクライニング・デバイスのシート・バック・ヒンジ・ブラケットに揺動を許容する範囲において上部に切り欠かれて外部にそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットを突き出させる開口、およびその上部の裏面に案内溝を

向かい合わせて開口させ、そして、その上部のその裏面から下方に所定の間隔を置いてその開口から前方および後方に配置されるフロントおよびリア・ガイドを有し、そして、そのリクライニング・デバイスを覆ってシート・クッションのサイドに取り付けられるカバー本体と、サイド・フランジを有し、そして、そのフロントおよびリア・ガイドのその案内溝にそのサイド・フランジをはめ合わせてそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットに固定的に支持されるプロテクタとを含み、そして、そのプロテクタがそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットの揺動に応じてその上部のその裏面に摺動的に接触されて常にそのカバー本体のその開口を閉じる。

## 【0005】

【具体例の説明】以下、特定されて図示された具体例に基づいて、この発明のリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバーを説明するに、図1ないし図4は、乗用車のリクライニング・シート30に活用されるところのこの発明のリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバーの具体例10を示し、そして、そのリクライニング・シート30は、シート・バック32がリクライニング・デバイス33およびフリー・ヒンジ（図示せず）でシート・クッション31に角度調整可能にヒンジ結合されるので、そのフィニッシャ・カバー10でそのリクライニング・デバイス33を覆っている。

【0006】そのフィニッシャ・カバー10では、カバー本体11が、そのリクライニング・デバイス33のシート・バック・ヒンジ・ブラケット34に揺動を許容する範囲において上部13に切り欠かれて外部にそのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34を突き出させる開口17、およびその上部13の裏面16に案内溝21、21を向かい合わせて開口させ、そして、その上部13のその裏面16から下方に所定の間隔を置いてその開口17から前方および後方に配置されるフロントおよびリア・ガイド19、20を備え、また、プロテクタ12が、そのカバー本体11に隠れる側面にサイド・フランジ22を備え、そして、そのフロントおよびリア・ガイド19、20のその案内溝21、21にそのサイド・フランジ22をはめ合わせてその上部13のその裏面16に摺動可能にする接触状態でそのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34に固定的に支持される。

【0007】そのカバー本体11は、さらに、そのリクライニング・デバイス33のアジャスト・レバー35に揺動を許容する範囲において前部14に切り欠かれて外部にそのアジャスト・レバー35を突き出させる開口18を備える。このカバー本体11は、そのような開口17、18、すなわち、ヒンジ・ブラケット開口17およびアジャスト・レバー開口18を備え、そして、カバー裏面15にそのフロントおよびリア・ガイド19、20を突き出すところの構造において硬質樹脂から成形され

る。

【0008】そのプロテクタ12は、さらに、長さ方向の中間に開口されるスロット23と、そのスロット23の開口縁から表面に突き出されるテーパ付き短いスリーブ24とを備える。また、このプロテクタ12では、長さ方向の中間においてそのスロット23よりも長くされてそのサイド・フランジ22を切り欠き、そしてその切り欠き25によってそのカバー本体11のそのフロントおよびリア・ガイド19、20のその案内溝21、21にそのサイド・フランジ22をはめ合わせ易くしている。そのように、このプロテクタ12は、そのサイド・フランジ22、スロット23、および短いスリーブ24を備えるところの構造において比較的軟らかい樹脂から片フランジ付き曲り細帯に成形される。勿論、そのプロテクタ12は、そのサイド・フランジ22をビード付きに変形可能でその場合には、そのサイド・フランジ22が先端にそのビードを付けるので、それに対応してそのカバー本体11のそのフロントおよびリア・ガイド19、20のその案内溝21、21もそのビードを受け入れ可能に変形される。

【0009】次に、そのフィニッシャ・カバー10の取付け手順について述べる。予めそのプロテクタ12がそのカバー本体11に組み付けられてそのフィニッシャ・カバー10に組み立てられている。すなわち、そのプロテクタ12がそのカバー本体11のそのフロントおよびリア・ガイド19、20のその案内溝21、21にそのサイド・フランジ22をはめ合わせてそのカバー本体11に組み付けられ、そして、そのフィニッシャ・カバー10に組み立てられているので、そのフィニッシャ・カバー10は、最初に、そのプロテクタ12のそのスロット23にそのリクライニング・デバイス33のそのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34を通してはめ合わせ、それからそのアジャスト・レバー35にはその開口18を合わせてその開口18から外部にそのアジャスト・レバー35を突き出させ、そして、そのリクライニング・デバイス33にそのカバー本体11を位置合わせしながら被せる。

【0010】そのように、そのカバー本体11がそのリクライニング・デバイス33を覆う状態に置かれると、次には、そのシート・クッション31のサイドにそのカバー本体11をねじ止めする。そして、そのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34にその短いスリーブ24をねじ止めする。そうすると、そのプロテクタ12はそのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34に固定的に止められて支持され、そして、そのカバー本体11のその上部13のその開口17を閉じてそのカバー本体11のその上部13のその裏面16に摺動可能にする接触状態に置かれる。

【0011】したがって、このフィニッシャ・カバー10では、そのプロテクタ12はそのカバー本体11のそ

の上部13のその裏面16に接触された状態に保持され、そして、そのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34の揺動に応じてカバー本体11のその上部13のその裏面16に摺動される。その結果、そのプロテクタ12は常にそのカバー本体11のその上部13のその開口17を閉じてその開口17に隙間を発生させない。また、そのプロテクタ12は、そのシート・バック・ヒンジ・ブラケット34ではね上げられることも未然に防止されて見映えを保つ。

【0012】先に図面を参照して説明されたところのこの発明の特定された具体例から明らかであるように、この発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者にとって、この発明の内容は、その発明の性質(nature)および本質(substance)に由来し、そして、それらを内在させると客観的に認められる別の態様に容易に具体化される。勿論、この発明の内容は、その発明の課題に相応し(becommensurate with)、そして、その発明の成立に必須である。

【0013】

【発明の便益】上述から理解されるように、この発明のリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバーは、リクライニング・デバイスのシート・バック・ヒンジ・ブラケットに揺動を許容する範囲において上部に切り欠かれて外部にそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットを突き出させる開口、およびその上部の裏面に案内溝を向かい合わせて開口させ、そして、その上部のその裏面から下方に所定の間隔を置いてその開口から前方および後方に配置されるフロントおよびリア・ガイドを有し、そして、そのリクライニング・デバイスを覆ってシート・クッションのサイドに取り付けられるカバー本体と、サイド・フランジを有し、そして、そのフロントおよびリア・ガイドのその案内溝にそのサイド・フランジをはめ合わせてそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットに固定的に支持され、そして、そのシート・バック・ヒンジ・ブラケットの揺動に応じてその上部のその裏面に摺動的に接触されて常にそのカバー本体のその開口を閉じるプロテクタを含むので、この発明のリクライニング・デバイスに使用されるフィニッシャ・カバーでは、そのカバー本体のその上部に切り欠かれるその開口がそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットの揺動に拘わらず常にそのプロテクタで閉じられ、また、そのプロテクタがそのシート・バック・ヒンジ・ブラケットではね上げられることが未然に防止されて隙間がその開口に発生されることも防止され、そして、見映えが保たれ、その結果、自動車のリクライニング・シートにとって非常に有用で実用的である。

【図面の簡単な説明】

【図1】乗用車のリクライニング・シートに活用されるところのこの発明のリクライニング・デバイスに使用さ

れるフィニッシャ・カバーの具体例を示した斜視図である。

【図2】カバー本体を裏面側から見て示した斜視図である。

【図3】プロテクタを示した斜視図である。

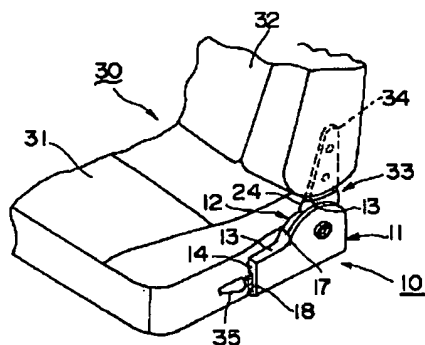
【図4】図2の4-4線に沿って示した断面図である。

【符号の説明】

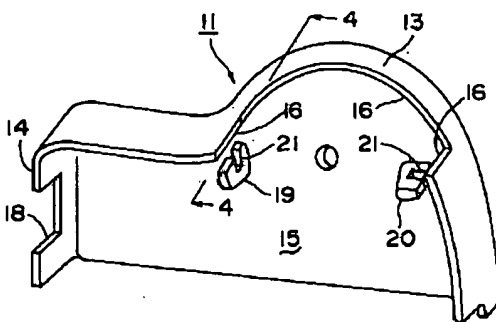
- 11 カバー本体  
12 プロテクタ  
13 上部

- 14 前部  
16 裏面  
17 開口／ヒンジ・ブラケット開口  
19 フロント・ガイド  
20 リア・ガイド  
21 案内溝  
22 サイド・フランジ  
33 リクライニング・デバイス  
34 シート・バック・ヒンジ・ブラケット

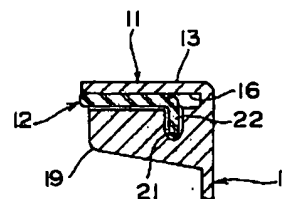
【図1】



【図2】



【図4】



【図3】

